

あ お も り

町村 自治

2023

令和 5 年

4

No.1238

年 4 回 発行

編集・発行 青森県町村会

〒030-0801 青森市新町2丁目4番1号 TEL. 017-723-1331 FAX. 017-723-1347

HP <http://www.aomori-chousonkai.jp/>

| | |
|----------------------------|----|
| 本会定期総会 | 2 |
| 自治功労者表彰名簿 | 4 |
| 特別交付税・ 道路除排雪経費の確保に関する要望 | 5 |
| いまが旬! | 10 |
| エッセイ 六戸町長 吉田 豊 氏 | 14 |



「ちびっこベジタランド」一土に触れ、野菜を育てる 体験を子どもたちに

ろくのへまち
六戸町

町の若手農業者が「子どもたちに農業の魅力・野菜の1年を伝えたい」という想いから始まった「ちびっこベジタランド」は今年で7年目になる町の恒例プロジェクト。地域の若手農業者が町内の年長園児とともに1年間、野菜作りを通して食育や農業の魅力伝えていきます。

野菜の収穫に向けて、5月頃からタマネギやダイコン、ゴボウなど様々な野菜の種や苗の植え付け体験が行われます。

本会定期総会

令和5年度事業計画・予算を決定

永年の功績を称えて全国・県表彰



定期総会には町村長はじめ37人が出席

本会は2月27日、青森市のホテル青森で令和5年第1回定期総会を開催し、令和5年度の事業計画及び予算などを決定したほか、新型コロナウイルス感染症対策の充実強化と万全な地域経済対策の実施をはじめ9項目の決議を決定した。また、議事に先立ち、全国町村会表彰の伝達及び青森県町村会表彰として自治功労者の表彰を行った。

定期総会には、町村長をはじめ来賓及び被表彰者など37人が出席した。

はじめに船橋会長があいさつで、「本日表彰を受けられる皆様には、このたびの榮譽



町村を取り巻く環境について述べる船橋会長

に対し心から敬意を表し、お喜びを申し上げる。本会の最近の活動について、今冬の降雪が町村の財政状況を圧迫していることや昨年8月の大雨災害への支援などを、2月13日に三村知事、市長会とともに特別交付税、道路除排雪経

費及び道路事業予算の確保について総務省及び国土交通省幹部へ要望し、2月21日付で国土交通省より除排雪経費の追加配分が行われた。また、コロナ禍での県内30町村の経済支援並びに県内町村への流動を活発化させるために実施した『30町村にいらっしやいませキャンペーン』は、好評のうちに終了し、県内及び各町村に大きな経済波及効果があつたものと思う。現在、青森県の町村数は30町村と全国でも6番目の町村数となっているが、私共はこれを大きな『財産』としてとらえ、厳しい時代環境にあつても、30町村が『連携』と『調和』をもつてきめ細かい行政対応の推進や諸課題の解決に取り組んでいく。」と述べた。

表彰

自治功労者

総会では、全国町村会表彰として自治功労者の相川鶴田町長、成田おいらせ町長、戸田六ヶ所村長の表彰伝達を行ったほか、県町村会表彰として自治功労者の山本田子町長のほか、一般職員121名（代表・平内町 塩越信子氏）に表彰状と記念品を授与した。表彰終了後、来賓の三村知事が祝辞を述べ、また、同じく来賓として出席の佐藤県町村議会議長会会長、小谷県総務部長、星県総務部市町村課長が紹介された。

議事

令和5年度 予算を決定

船橋会長が議長となって議事に入り、令和5年度事業計画案及び予算案など議案4件について審議し、それぞれ原案どおり決定した。

また、新型コロナウイルス感染症対策の充実強化や物価

高騰対策の推進など9項目の決議を満場一致で決定した。なお、決議の実行運動方法については、理事会に一任することとした。

○議案第1号

令和5年度青森県町村会事業計画案（概要）
〓コロナ禍による影響や制約の中においても県、全国町村会及び関係団体と連携を緊密にして、町村自治確立のため、町村財政基盤の強化など町村が抱える諸課題の解決に向けた政務活動を、県内町村の創意と英知を結集しながら積極的に実施する。



来賓祝辞を述べる三村知事

また、本会の主要事業である町村長の健康維持増進のための健康管理事業をはじめ、町村長並びに町村職員の研修、表彰、町村職員採用試験、法令外負担金の検討、広報活動等をこれまで以上に効果的・効率的に実施していく。

共済関係事業は、関係団体の財政の安定と町村職員等の福祉の向上に資するため、より一層の利用を促進し、もって町村の振興発展と活力ある地域社会の実現に寄与していく。

○議案第2号

令和5年度青森県町村会費案
〓会費総額は、569万2千円とする。

○議案第3号

令和5年度青森県町村会一般会計予算案
〓収入支出予算総額を、収入支出それぞれ2億5758万1千円（対前年度比1336万7千円 5.5%増）とする。

○議案第4号

令和5年度青森県町村会公有物件共済事業等特別会計予算案
〓経常収支計を、4866万5千円とする。

決議（項目抜粋）

- 1 新型コロナウイルス感染症対策の充実強化と万全な地域経済対策の実施を図ること
- 1 原油価格・物価高騰対策等を強力に推進し、地域経済の回復を図ること
- 1 デジタル田園都市国家構想交付金等を拡充し、デジタルを活用した地域活性化と地方創生の更なる推進を図ること
- 1 地方交付税等の一般財源総額を確保すること
- 1 農林漁業者が将来にわたって意欲と希望を持って経営に取り組めるよう、経済のグローバル化に対応した持続可能な農林水産業の振興施策を講じること
- 1 農林漁業の振興による農山漁村の再生・活性化を図るとともに、田園回帰の時代を拓き、都市と農山漁村の共生社会を実現すること
- 1 医療・保健・福祉・子育て支援施策を強力に推進するとともに、公立・公的病院を中核として、医師確保対策をはじめとするコロナ禍における地域医療提供体制の充実・強化を図ること
- 1 防災・減災対策、国土強靱化の取組を一層推進するとともに、道路、河川、生活環境等の整備促進を図ること
- 1 地域資源を最大限活用した経済・雇用施策及び観光振興を推進すること。

受賞おめでとうございす

全国町村会表彰 自治功労者（敬称略）

町村長（就任3期）

北津軽郡 鶴田町

相川 正光

上北郡 おいらせ町

成田 隆

上北郡 六ヶ所村

戸田 衛

青森県町村会表彰 自治功労者（敬称略）

町村長（在職10年以上）

三戸郡 田子町

山本 晴美

一般職の職員 （在職25年以上）

平内町

塩越信子、工藤英仁、片山潤

今別町

平山寛哉

外ヶ浜町

若山大輔、中嶋淳、浜谷峰安、
伊藤加乙里、小嶋勝、東雅之、
高森洋幸

鯿ヶ沢町

太田園子、古館裕香子、工藤俊明、岩谷美智也、本間達博、岩淵宗嗣、加藤信行、井上弘成

深浦町

工藤友美、鶴田繁樹、鹿内謙三、清水谷剛、根上義和

西目屋村

菅原孝之、西澤勝幸、三上学、保村江利子

藤崎町

中南登志子

大鰐町

赤石佳子、原子学、有馬純子、今井洋子

田舎館村

阿保稔人

板柳町

山田幸徳、福士伸子、會津亜紀子、葛西嘉仁、小野隆政、工藤剛

鶴田町

工藤江里子、當麻和信、出町百代、永田忠孝、貴田尚人

中泊町

鈴木輝文、吉田幸央、古川三枝子、白川隼

七戸町

手代森俊彦、成田真由美、相馬真奈美、中村大樹、古屋敷博、中村孝司、相馬和徳

六戸町

田中大輔、佐々木愛、高間木誠一、鈴木健司、横手学

横浜町

秋田和幸

東北町

富田真弓、漆戸敬人、大野昌彦、坂本将栄、岡山貴栄、中山大輔、大杉樹

おいらせ町

三村俊介、小向正志、天間英人、安藤靖、鈴木政康、川原真栄子、立花雄一

六ヶ所村

林下寿志

東通村

上路一仁、田中悟、成田重幸、丹内祐

佐井村

長島幸雄、加藤久美子

三戸町

下村太平、榊潔江、工藤孝子、中村義信、妻田眞一

五戸町

鈴木久美子、深瀬栄一、志村淳子、佐々木衛

田子町

市村志寿子

南部町

中村和徳、澤口直子、高森正博、谷内守

階上町

野沢香織

新郷村

長峯里美、佐藤寿喜

中部上北広域事業組合

蛭沢智哉、向中野友一、長久保博、大川知子、真苧坪克彦、佐々木留美、鳥谷部明美、松

宮恵美、田端志保子

西海岸衛生処理組合

渋谷健樹

鯿ヶ沢地区消防事務組合

齋藤綾一、岩谷展孝、竹内健志

志

北部上北広域事務組合

瀧澤法仁、中嶋健一、藤村剛、川村仁、葛西恵、山谷大介、荒川正憲、柴崎治美



全国町村会及び青森県町村会より表彰を受けた相川鶴田町長（右上）、成田おいらせ町長（左上）、戸田六ヶ所村長（右下）、山本田子町長（左下）

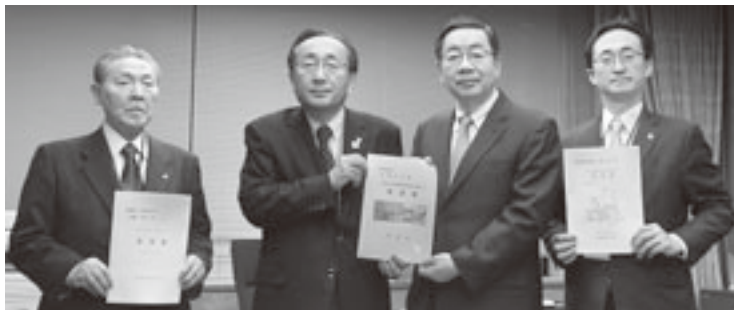
特別交付税・道路除排雪経費の 財政支援を要望

本会は2月13日、県、市長会との3団体共同で、総務省並びに国土交通省に対して令和4年度特別交付税及び道路除排雪経費の確保に関する要望を行った。

これは、今冬の降雪が町村の財政状況を圧迫していることや昨年8月の大雨災害への

支援などを求め実施したものの、

要望には三村知事のほか、市長会から小野寺会長、本会から船橋会長が参加した。総務省では内藤総務審議官、原自治財政局長、的井大臣官房審議官、新田財政課長に、国土交通省では吉岡技監、丹羽道路局長に面談の上、町村の実情を説明した。なお、要望書は財務省及び県選出国会議員等にも提出された。



総務省内藤総務審議官に要望する船橋会長

令和5年第1回理事 会・生協支部委 員会を開催

第1回理事会

本会は2月2日、青森市のホテル青森で令和5年第1回理事会を開催した。出席者は、船橋会長をはじめ役員町村長9名。

理事会では、令和5年度事業計画などの議案6件並びに定期総会次第案などの協議事



当選者アンケート結果

本会が令和4年8月27日から10月31日に実施した「30町村にいらっしやいませキャンペーン」の当選者500名を対象としたアンケート調査結果は次のとおり。(回答者は349名)
当選者には5町村分の特産

お届けした商品の中で、気に入ったものを3つ教えてください。
(上位21種/全70種)

- 1位 39票
もずくうどん(乾麺)(今別町)
- 2位 38票
ソフト貝柱(野辺地町)
- 3位 36票
生キャラメル煎餅(新郷村)
- 4位 32票
飲むこんにやくゼリーぶどう(鶴田町)
- 七戸牛ジャーキー(七戸町)
- そば乾麺「ひがしどおり十割そば」(東通村)

- 7位 30票
「完熟」アップルジュース500ml(板柳町)
- 青森シャモロックカレー(五戸町)
- 9位 28票
津軽ほたて味噌(大鰐町)
- 10位 27票
あどはだり(ほたてかりんとう)(平内町)
- おひさま色のミニトマトジュース720ml(田舎館村)

注: プレゼント品のうち、あどはだり(平内町)は83名、その他の商品は概ね83名に送られている。

品詰め合わせをお送りし、特に気に入ったものでは、今別町のもずくうどん、野辺地町のソフト貝柱、新郷村の生キャラメル煎餅が人気だった。また、今後行きたい町村は佐井村、深浦町などの意見が多かった。



項4件をそれぞれ原案どおり承認、決定した。事業計画及び予算案は2月27日開催の本会定期総会に提出された。

議案

- 議案第1号 令和5年度青森県町村会事業計画案
- 議案第2号 令和5年度青森県町村会会費案
- 議案第3号 令和5年度青森県町村会一般会計予算案
- 議案第4号 令和5年度青森県町村会公有物件共済事業等特別会計予算案

○議案第5号 青森県町村会職員の定年等に関する規程の全部を改正する規程案

○議案第6号 青森県町村会職員の再任用に関する規程を廃止する規程案

協議事項

- 協議事項1 令和5年第1回青森県町村会定期総会次第案並びに案件について
- 協議事項2 決議案について
- 協議事項3 令和5年の青森県町村会会長等の選任につ

第1回生協支部委員会

本支部は、令和5年第1回支部委員会を開催し、令和5年度の予算案について、原案どおり承認・決定した。

議案

- 議案第1号 令和5年度全国町村職員生活協同組合青森県支部会計予算案Ⅱ収入支出それぞれ4215万1千円(対前年度比654万4千円13・4%減)

令和5年度予算など決定

総合事務組合議会定例会

県市町村総合事務組合は2月27日、青森市のホテル青森で令和5年第1回議会定例会を開催した。出席者は船橋管理をはじめ、議員等10市町村長。

定例会では船橋管理者が令和5年度予算など8件の議案と2件の報告事項の提案理由を説明し、それぞれ審議した結果、原案どおり議決並びに承認した。

議案・報告は次のとおり。



議案

○議案第1号 令和5年度組合一般会計予算案
 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8億3639万円とする。

○議案第2号 令和5年度組合市町村税等滞納整理特別会計予算案
 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7009万3千円とする。

○議案第3号 組合個人情報保護に関する条例案
 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、現行条例を廃止し新条例を制定するもの。

○議案第4号 組合情報公開条例の一部を改正する条例案
 個人情報保護に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

○議案第5号 組合情報公開・個人情報保護審査会条例案
 個人情報保護の保護に関する法律の改正に伴い、審査会を設置する条例を新たに制定するもの。

○議案第6号・第7号 地方公務員法の一部改正に伴う関

係条例の整理に関する条例案、組合職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例案
 〓 国家公務員法等の改正に準じ職員の定年の段階的な引き上げ等、国と同様の措置を講じるため必要な事項を定めるもの。

○議案第8号 市町村等非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例案
 〓 本組合の非常勤職員の公務災害補償に係る公務災害認定事務及び災害補償事務の迅速化を図るため、所要の改正を行うもの。

○報告第1号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件
 (本組合職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例) 〓 県職員の給与等の改正に準じ、本組合職員の給与等の一部を改正したもの。
 ○報告第2号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件
 (令和4年度本組合市町村総合事務組合市町村税等滞納整理特別会計補正予算) 〓 令和4年度の基金運用益が確定したことから予算の補正を行ったもの。

町村職員採用試験

令和5年度実施概要と

令和4年度実施状況

町村等職員(一部事務組合等含む)の任用事務の公平・効率化を図るため、本会が町

村等の要請に基づき実施する町村職員採用試験の令和5年度概要は左表のとおり。
 また、令和4年度は統一試験実施日の7月10日(日)と9月18日(日)の2回のほか、個別試験を実施した。各団体の申込状況は次頁のとおり。

令和5年度町村職員採用統一試験の概要

| | 第1回 | 第2回 |
|---------|---|-----------|
| 試験日 | 7月9日(日) | 9月17日(日) |
| 区分 | 大学卒業程度 | 短大・高校卒業程度 |
| 場所 | 各試験実施団体で用意した会場 | |
| 実施申込 | 4月13日(木)まで 「令和5年度町村職員採用試験実施申込書」を本会に送付願います。 | |
| 受験者数の報告 | 6月1日(木)まで ※受験者公募の手続きが受験者数報告期日に間に合うようご留意ください。 | 8月1日(火)まで |
| 個別試験 | 統一試験日以外の期日に個別試験を実施する団体は、試験日の1か月前までに本会にご連絡ください。 | |
| 問合せ先 | 青森県町村会 業務共済課 017(723)1331 | |

青森県町村長等名簿

令和5年3月31日現在
町村数30町村(22町8村)

| 町村 | | 区分 | 町村長氏名 | 生年月日 | 当選回数 | 任期満了年月日 | 副町村長氏名 |
|-----|-------|----|-------|-----------|------|----------|--------|
| 東郡 | 平内町 | | 船橋茂久 | S24.7.17 | 3 | R5.11.14 | 山田光昭 |
| | 今別町 | | 阿部義治 | S25.9.18 | 2 | R8.7.23 | |
| | 外ヶ浜町 | | 山崎結子 | S56.6.21 | 2 | R7.4.23 | |
| | 蓬田村 | | 久慈修一 | S25.8.1 | 3 | R7.11.8 | |
| 西郡 | 鱒ヶ沢町 | | 平田衛 | S34.11.1 | 2 | R7.12.26 | 加藤隆之 |
| | 深浦町 | | 吉田満 | S28.9.9 | 4 | R6.12.20 | 佐藤洋一 |
| 中郡 | 西目屋村 | | 桑田豊昭 | S32.1.11 | 1 | R7.2.20 | |
| 南郡 | 藤崎町 | | 平田博幸 | S32.6.2 | 3 | R5.11.19 | 五十嵐晋 |
| | 大鰐町 | | 山田年伸 | S27.3.11 | 4 | R8.7.21 | |
| | 田舎館村 | | 鈴木孝雄 | S12.2.10 | 5 | R6.11.17 | 金枝尚明 |
| 北郡 | 板柳町 | | 成田誠 | S28.3.4 | 2 | R5.4.29 | 村上孝夫 |
| | 鶴田町 | | 相川正光 | S28.10.29 | 3 | R8.8.20 | |
| | 中泊町 | | 濱館豊光 | S34.10.3 | 2 | R7.4.23 | 横野彰吾 |
| 上北郡 | 野辺地町 | | 野村秀雄 | S38.4.15 | 1 | R5.10.26 | 江刺家和夫 |
| | 七戸町 | | 小又勉 | S24.1.2 | 5 | R7.4.23 | 高坂信一 |
| | 六戸町 | | 吉田豊 | S25.3.28 | 8 | R6.1.27 | 下田正幸 |
| | 横浜町 | | 石橋勝大 | S16.9.27 | 1 | R6.12.11 | |
| | 東北町 | | 長久保耕治 | S47.11.14 | 1 | R7.4.23 | 沼尾啓吉 |
| | おいらせ町 | | 成田隆 | S26.2.4 | 3 | R8.3.25 | 小向仁生 |
| | 六ヶ所村 | | 戸田衛 | S22.1.28 | 3 | R8.7.6 | 橋本晋 |
| 下北郡 | 大間町 | | 野崎尚文 | S30.11.17 | 1 | R7.1.18 | |
| | 東通村 | | 畑中稔朗 | S37.7.14 | 1 | R7.4.12 | |
| | 風間浦村 | | 富岡宏 | S37.4.27 | 2 | R7.2.18 | |
| | 佐井村 | | 太田直樹 | S50.7.14 | 1 | R8.4.26 | 田名部二郎 |
| 三戸郡 | 三戸町 | | 松尾和彦 | S38.5.9 | 2 | R6.12.15 | 馬場浩治 |
| | 五戸町 | | 若宮佳一 | S41.12.30 | 1 | R5.6.26 | 大久保均 |
| | 田子町 | | 山本晴美 | S39.4.10 | 3 | R6.1.14 | 福田博実 |
| | 南部町 | | 工藤祐直 | S30.5.22 | 7 | R8.2.11 | 佐々木俊昭 |
| | 階上町 | | 荒谷憲輝 | S45.4.24 | 1 | R7.12.23 | 澤田充 |
| | 新郷村 | | 櫻井雅洋 | S27.5.25 | 2 | R7.5.28 | 横田堅悦 |

令和4年度町村職員採用試験申込者数(統一・個別合算)

(単位:人)

| 団体名 | 平内町 | 外ヶ浜町 | 蓬田村 | 鱒ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 | おいらせ町 | 六ヶ所村 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | 総合事務組合 | 青森県市町村 | 福祉事務組合 | 上北地方教育 | 消防事務組合 | 鱒ヶ沢地区 | 事務組合 | 北部上北広域 | 合計 | |
|-------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-------|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|-------|------|--------|-----|-----|
| | 行政 | 10 | 5 | | | | 9 | 47 | 22 | | 11 | | 6 | 10 | 16 | 7 | 16 | 16 | 6 | | 5 | 1 | 1 | 8 | 8 | 4 | 6 | 25 | 5 | | | | | | | | | 244 |
| 行政(障) | | | | | | | | | | 3 | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 |
| 土木 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | 3 |
| 建築 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 社会福祉 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 保健師 | 2 | | | | | | | 1 | | | | 1 | | | | | 2 | 5 | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | 13 |
| 一般 | | | | 16 | | | | | | | | 4 | 2 | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 23 |
| 社会福祉 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 |
| 保健師 | | | | | | | | | | 1 | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | 6 |
| 看護師 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 一般 | | 9 | | 8 | 5 | | 9 | | 5 | 7 | 4 | 4 | 3 | 2 | | 9 | 7 | 3 | 9 | | 2 | 1 | 1 | 9 | 3 | | | 1 | | | 2 | | | | | | 103 | |
| 一般(障) | | | | | | | | | | | | 1 | | 2 | | | 1 | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | 6 | |
| 消防 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 11 | | 20 | |
| 土木 | | | | | 2 | | | 8 | 4 | 1 | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | | | 17 | |
| 社会人 | | | | | 10 | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 35 | | | | | | | | 52 | |
| 合計 | 14 | 10 | 5 | 24 | 17 | 15 | 56 | 31 | 9 | 23 | 4 | 11 | 18 | 23 | 10 | 27 | 33 | 10 | 9 | 6 | 3 | 2 | 12 | 24 | 8 | 6 | 26 | 6 | 35 | 2 | | 7 | 11 | | 497 | | | |

令和5年県広報コンクール
広報紙総合の部

「広報ひろさき」が特選

本会に事務局を置く県広報協会は、1月31日、令和5年県広報コンクール審査会を開催した。

同コンクールは市町村の広報活動の向上を目的に開催しているもので、県内市町村から広報紙21点、写真44点、映像5点の応募があった。6名の審査委員による厳正

な審査の結果、広報紙総合の部で弘前市の「広報ひろさき」(令和4年1月1日号)が特選、三戸町の「広報さんのへ」(令和4年4月号)が準特選となった。

上位入賞作品は、日本広報協会主催の全国広報コンクールに県代表として推薦する。

特選 弘前市「広報ひろさき」



準特選 三戸町「広報さんのへ」



令和5年青森県広報コンクール審査結果

広報紙部門 (総合の部)

| | | | |
|-----|-----|----------|--------|
| 特選 | 弘前市 | 「広報ひろさき」 | 1月1日号※ |
| 準特選 | 三戸町 | 「広報さんのへ」 | 4月号※ |

広報紙部門 (市部)

| | | | |
|-----|------|----------|--------|
| 入選 | むつ市 | 「広報むつ」 | 8月号 |
| 佳作 | 平川市 | 「広報ひらかわ」 | 10月号 |
| 奨励賞 | 十和田市 | 「広報とわだ」 | 11月1日号 |

広報紙部門 (町村部)

| | | | |
|-----|------|-----------|-------|
| 入選 | 外ヶ浜町 | 「広報そとがはま」 | 10月号 |
| 佳作 | 六ヶ所村 | 「広報ろっかしょ」 | 2月1日号 |
| 奨励賞 | 今別町 | 「広報いまべつ」 | 11月号 |
| 奨励賞 | 新郷村 | 「広報しんごう」 | 2月号 |

広報写真部門 (一枚写真の部)

| | | | |
|-----|------|------------|--------|
| 入選 | 東通村 | 「広報ひがしどおり」 | 2月1日号※ |
| 佳作 | 六ヶ所村 | 「広報ろっかしょ」 | 5月1日号 |
| 奨励賞 | 平川市 | 「広報ひらかわ」 | 7月号 |

広報写真部門 (組み写真の部)

| | | | |
|-----|------|----------|--------|
| 入選 | むつ市 | 「広報むつ」 | 6月号※ |
| 佳作 | 弘前市 | 「広報ひろさき」 | 9月1日号 |
| 奨励賞 | 十和田市 | 「広報とわだ」 | 10月1日号 |

映像部門

| | | |
|-----|-----|--|
| 入選 | 平川市 | 「弘南鉄道の夕景」※ |
| 佳作 | むつ市 | 「むつ市長宮下宗一郎のジオプラリ -大湊 芦崎編-」 |
| 奨励賞 | 青森市 | 「東北で最も古い! 青森市中央市民センターの プラネタリウム【Aomo LIVE】」 |
| 奨励賞 | 東北町 | 「~東北町産食材のフルコース~ 宮下市長と山本県議も登場SP」 |

※印は日本広報協会主催の全国広報コンクールへの推薦作品

公務災害が発生すれば職員本人だけでなく ご家族・職場など多くの方々に影響が生じます

～非常勤職員の公務災害防止のために適切な対応を～



各団体におかれましては、日頃から非常勤職員の公務災害防止のためにご尽力されていることと思います。このリーフレットをご参考に、より一層業務に従事する際の安全確認や時季・時間に対する注意などのきめ細やかな未然防止に取り組まれるようお願いいたします。

「ついうっかり」が公務災害に！

◇気付かなかった

例：床の段差につまずき転倒し、骨折
→周囲の状況を確認



◇無意識に体が動いた

例：まだ回転中のドリルに手が触れ、切創
→作業の前にはよく確認してから取り掛かる



◇大丈夫だと思った

例：重いものを1人で運ぼうとしてバランスを崩し、腰痛
→自分の軽率な判断で生じる結果の重大性を認識

職名：日々雇用職員
雑木伐採選定処置作業に従事中、切断した雑木が左足甲に落下し負傷

災害・補償事例

左趾多発開放骨折
障害等級13級

療養・休業補償
1,619,397円
一時金
1,365,680円

連続して障害等級に該当する重症事案が発生し、一時金を支給している

単位：人数(人)、金額(円)

| 年度 | 発生 件数 | 支給状況 | | 財政調整基金 取崩額 | 市町村負担金 (事務負担金除く) | |
|-----|----------|---------------|---------|---------------|---------------------|---------------|
| | | 人数 | 金額 | | | |
| R3 | 14 | 18 7,180,739 | | 0 | 11,181,784 | |
| | | 内訳 | 災害補償 | | | 14 1,078,266 |
| | | | 一時金 | | | 1 1,365,680 |
| | | | 年金(介護含) | | | 3 4,736,793 |
| R2 | 20 | 35 24,322,539 | | 11,236,000 | 12,931,760 | |
| | | 内訳 | 災害補償 | | | 30 7,987,539 |
| | | | 一時金 | | | 2 9,686,640 |
| | | | 年金(介護含) | | | 3 6,648,360 |
| R元 | 19 | 31 21,465,419 | | 6,588,000 | 13,349,880 | |
| | | 内訳 | 災害補償 | | | 26 10,339,361 |
| | | | 一時金 | | | 2 4,783,302 |
| | | | 年金(介護含) | | | 3 6,342,756 |
| H30 | 17 | 30 11,866,937 | | 0 | 13,659,192 | |
| | | 内訳 | 災害補償 | | | 26 4,389,381 |
| | | | 一時金 | | | 1 1,134,800 |
| | | | 年金(介護含) | | | 3 6,342,756 |

チェーンソー、刈払機 使用中の事故に注意

- ヘルメット、保護メガネや防振手袋等の保護具を装着
- 作業前に小石や枝、硬い異物を除去し、15m以内に人がいないか確認
- 障害物や地面などにぶつかって起きる刈刃・ソーチェーンの跳ね(キックバック)に注意
- 作業中は付近の蜂を刺激するため、併せて注意

蜂(虫)刺による負傷が 増えています！

令和4年度 10件
令和3年度 6件
令和2年度 5件
令和元年度 7件
平成30年度 3件

作業を行う季節・時間・服装
(長袖・長ズボン、手袋、帽子)に十分注意！

※ほとんどは軽傷ですが場合によっては、アナフィラキシーショックを起こす場合があり、命に危険が及ぶ確率が高くなります

青森県市町村総合事務組合
非常勤職員公務災害補償



問い合わせ先 よもぎた物産館マルシェよもぎた
TEL 0174-31-3040

玉松海水浴場に隣接する「よもぎた物産館マルシェよもぎた」では、海を眺めながらの食事や買い物が楽しめます。ランチのオススメは、蓬田産のトマトと卵を使用したオムライス。また、店内にはトマト加工品や新鮮野菜を取り揃えています。蓬田産トマトは7月頃から店頭並びます。ぜひ一度お越しください。

ランチやお買い物に！よもぎた物産館マルシェよもぎた

いまが旬!
よもぎたむら
蓬田村

東津軽郡



問い合わせ先 鱈ヶ沢町役場 政策推進課
TEL 0173-72-2111

令和5年は、白神山地世界自然遺産登録30周年という記念の年。鱈ヶ沢町では、4月22日（土）から土・日・祝日限定で、ガイド付きトレッキングを行います。（要予約）

白神の森が1年で最も華やぐこの季節、淡い緑のグラデーションが美しいブナの森で次々と咲き始める春の花々を巡ってみませんか？

白神の森遊山道
ガイドトレッキング

いまが旬!
あしがさわまち
鱈ヶ沢町

西津軽郡



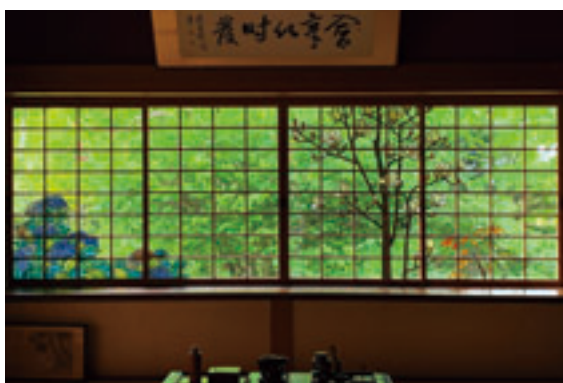
問い合わせ先 レストランジャイゴ
TEL 0172-43-8121

道の駅なかだて「弥生の里」にあるレストランジャイゴでは新商品として、土器カレーを販売しています。土器をイメージして制作したお皿には、村産の「つがるロマン」と「紫黒米」のほか、ブロッコリーやフライドポテト、豚カツを加え、弥生時代をイメージしながら、見た目にも彩りが加えられています。道の駅にお越しの際にはぜひご賞味ください。

田舎館村新名物!?
土器カレー

いまが旬!
いなかだてむら
田舎館村

南津軽郡



問い合わせ先 一般社団法人 中泊町文化観光交流協会
TEL 0173-57-9030

大正9年、9代目当主・正治は、イハ夫人の33歳の誕生祝いと厄除けを兼ねて離れ「詩夢庵」と枯山水・池泉庭園を融合した「静川園」を完成させました。

なかでも、ステンドグラス作家・小川三知の最高傑作と評されている「詩夢庵」の3ヶ所の窓にある装飾は、要必見です！

大正浪漫かほる宮越家、まもなく公開！

いまが旬!
なかとまりまち
中泊町

北津軽郡

公開日：令和5年5月30日（火）～
7月2日（日）まで

いまが旬!

七戸町

しちのへまち

上北郡

天王つつじまつり

約500本の山つつじが皆さまをお出迎えします。

つつじが天王神社境内を彩る光景は圧巻です。

期間中はライトアップが施され、昼と夜とで違った表情が見られます。

期 間 5月上旬～5月中旬
会 場 青森県上北郡七戸町字天王12-1(天王神社境内)



問い合わせ先 七戸町役場 商工観光課
TEL 0176-62-2137

いまが旬!

おいらせ町

おいらせちやう

上北郡

下田公園で春を楽しもう!

おいらせ町の下田公園では、春になると湿生花園の水芭蕉が真っ白な仏炎苞(ぶつえんほう)を見せはじめ、4月下旬には800本以上の桜の木が花を咲かせて、公園内の展望台からは一面桜色の景色が見られます。5月からは大人気のキャンプ場も営業が始まり、これからの季節、様々な楽しみ方ができるスポットです。皆さんぜひお越しください!



問い合わせ先 おいらせ町役場 商工観光課
TEL 0178-56-4703

いまが旬!

大間町

おおままち

下北郡

おこっぺもじゅくは、他のもずくとはい味違う

地元旅館の朝食で出していたもずくの評判が高く、「あのもずくはどこで買えるのか」という声が宿泊客から寄せられ、大間・奥戸(おこっぺ)を訪れるお客様がご自宅でも食べられるよう、奥戸漁協女性部で商品化するに至りました。

大間町のふるさと納税返礼品にもなっており、購入できる場面が広がっています。

一般的なもずくの食感は、スルスルと口に入っていく感覚。一方のおこっぺもじゅくは食感が細くてシャキシャキ。菌ごたえと粘りがきちんと伝わる。冷凍したものを解凍した後もその食感は健在。いままでのもずく概念が変わります。ぜひご賞味ください。



問い合わせ先 奥戸漁業協同組合
TEL 0175-37-2217

いまが旬!

五戸町

ごのへまち

三戸郡

新しくなった「ひばり野公園」にお越しください!

五戸町では、ひばり野公園内の遊具・トイレをリニューアル。

わくわく冒険広場内にあるローラー滑り台に転落防止の柵を設置したり、ローラー部分のメンテナンスを行ったりしたほか、児童用の複合遊具を新設しました。また、テニスコート隣にトイレを新設しました。今後も、幅広い世代が楽しめる公園づくりを行っていきます。ぜひ、お越しください。



問い合わせ先 公益財団法人 五戸町スポーツ新興公社
TEL 0178-62-2301

■ 共済契約できる自動車

1. 共済契約者の所有する
2. 共済契約者と同一世帯に属する親族(同居の親族)の所有する

- 自家用普通・小型乗用自動車
- 自家用軽四輪自動車
- 自動二輪車 ● 原動機付自転車

■ 共済掛金と共済金額

組合員のニーズに合った選択ができるよう、共済金額はA型とB型の2タイプです。

| 共済金額 | 用途及び車種 区分 | 共済掛金額 (年間) | | | |
|------|--------------|-----------------------------|---------------------------|-------------------|----------------------|
| | | 自家用普通・小型乗用 小型貨物車(660cc超) | 自家用軽四輪乗用・ 貨物車(660cc以下) | 自動二輪車 (125cc超) | 原動機付自転車 (125cc以下) |
| A型 | 対人賠償 | 無制限 | | | |
| | 対物賠償 | 1,000万円 | 30,000円 | 19,000円 | 12,000円 |
| | 自損事故傷害 | 1,500万円 | | | |
| | 限定搭乗者傷害 | 500万円 | | | |
| B型 | 対人賠償 | 無制限 | | | |
| | 対物賠償 | 無制限 | 33,000円 | 21,000円 | 14,000円 |
| | 自損事故傷害 | 1,500万円 | | | |
| | 限定搭乗者傷害 | 1,000万円 | | | |

※無共済等自動車傷害共済・他者運転特約も自動付帯。 ※自賠償保険と共済金の一括払も実施しています。

※契約車両(自動二輪車、原動機付自転車を含む)が、事故・故障またはトラブルで自力走行できなくなった場合、レッカーけん引や30分程度の応急処置などを手配するロードサービスを実施しています。

車両共済(保険)のごあんない

- ◎ 共済契約されると、車両共済(保険)に加入することができます。
- ◎ 車両共済(保険)は、対人賠償・対物賠償等を補償する全国町村職員生活協同組合自動車共済とは別に加入するもので、**ご自身のお車の損害**を補償する制度です。
- ◎ 車両共済(保険)は、損害保険ジャパン(株)の商品(一般自動車保険の車両保険)です。保険についてのご説明、保険料見積、契約締結等は、取扱代理店(株)千里が行います。

車両共済(保険)に関するお問い合わせ先 TEL 0120-731-087

いつでもご加入いただけますので下記までお問い合わせ願います。

問合せ先 全国町村職員生活協同組合青森県支部
青森県町村会業務共済課 TEL 017 (723) 1331



掛金が一律！等級制度がありません！

自動車共済

青森県町村会

常務理事兼
事務局長

原田 啓一

(令和5年4月1日現在)

青森県町村会等事務分担

| 課・職名・氏名 | 主要担当業務 |
|---|---|
| 総務課 次長・総務課長事務取扱 吉本 知己 副参事 上原俊一郎 主査 嶋田 裕哉 主事 藤田しのぶ 主事 若佐 直音 臨時事務手 ※柴崎一寿子 | 人事、規約・諸規程の改廃、 予算、関係諸団体等との連絡 調整、各業務の調整、総会そ の他の諸会議、総務厚生委員 会、顧問弁護士、表彰、軽自 動車税申告台数調べ、文書の 收受・発送、各団体の予算経 理、現金・有価証券の出納・ 保管、決算、物品の出納・保 管、他の所管に属しないこと |
| 業務共済課 参事・業務共済課長事務取扱 原子美香子 総括主幹 大坂 謙 主事 伊勢田睦美 主事 内山 大輔 主事 宮越 彩香 臨時事務手 竹内 理香 | (業務関係) 政務調査委員会、提言、要望、 市町村長・職員の研修、町村 職員採用試験、広報、町村の 魅力発信事業の助成、町村自 治振興調査研究、県広報広聴 協議会、全国山村過疎地域振 興連盟県支部、発電関係市町 村全国協議会県支部 (共済関係) 公有建物・自動車共済、職員 火災・自動車共済、特定疾病 保険、任意共済、団体生命共 済、個人年金共済、総合賠償 |

※は新採用

確かな安心を！いつでも申し込み可能

火災共済



小さな掛金で大きな安心

■共済契約できる物件

- 共済契約者の所有する居住用建物およびその建物内にある動産
- 共済契約者と同一世帯に属する親族が所有し、かつ、共済契約者が現に居住する建物およびその建物内にある動産

■共済掛金と共済金額

共済掛金（年額）は共済契約1口（10万円）につき60円です。
 契約額の最高限度は、600口（建物400口、動産200口）で、6,000万円（風水雪害は450万円）を限度に補償します。

| 共済契約の最高限度額 | | | |
|-------------|------|---------|---------|
| 区分 | 口数 | 共済金額 | 共済掛金 |
| 建物のみの場合 | 400口 | 4,000万円 | 24,000円 |
| 動産のみの場合 | 200口 | 2,000万円 | 12,000円 |
| 建物と動産を併せた場合 | 600口 | 6,000万円 | 36,000円 |

※水廻り・鍵開けでお困りの際、専門業者を手配し、水漏れを止めたり、紛失した鍵を開ける等の応急処置をするサービス（ホームアシスタンスサービス）を実施しています。

風水雪害特約制度

- ◎火災共済契約に任意で付加することができる特約制度です。風水雪害による損害に共済金を支払います。
- ◎この特約を付加することで、火災共済契約の風水雪害共済金に加算して、損害額の50%または火災共済契約額の50%のいずれか少ない額を限度に、風水雪害特約共済金が支払われます。（ただし、風水雪害共済金と特約共済金の支払合計額が3,000万円を超える場合、3,000万円が限度となります。）
- ◎特約共済掛金は、一口（10万円）につき50円です。（火災共済契約の契約口数と同口数を付加していただきます。）

青森県市町村総合事務組合

事務局長 原田 啓一

補償保険、災害対策費用保険、
消防設備資金の融資

| 課・職名・氏名 | | 主要担当業務 |
|---|--|--------|
| 専門員 横山 麻美 専門員 小林 紀子 専門員 福井 宏 主事 藤田 昭 主事 蝦名 香澄 主査 ※中村 優美 主査 ※武川 幸平 主幹 ※和久 隆之 主幹 伊藤 義章 主幹 齊藤 祥 主幹 平野 法泉 主幹 小林 洋 機構長 小野 法泉 滞納整理課長 平野 法泉 | 市町村税滞納整理機構 滞納整理課 市町村税等の滞納整理に関する事務 | |
| 主事 若佐 直音 主事 藤田 しのぶ 主事 嶋田 裕哉 副査 上原 俊一郎 参事 吉本 知己 長事務取扱 長事務取扱 | 消防団員等公務災害補償等に関する事務、非常勤職員公務災害補償等に関する事務、自治会館の管理・運営に関する事務 | |
| 総務課 会計管理者 次長・総務課 長事務取扱 | | |

自律と協働の町「ろくのへ」 健康で暮らすための秘訣

六戸町は、青森県の東南部にあり、県南にある八戸市、三沢市、十和田市の3市の三角形のほぼ真ん中に位置しています。面積は、約84平方キロの平地農村で深い谷も高い山もなく、源を十和田湖に発する奥入瀬川の流域には水田地帯が、そして北部は肥沃な畑地が広がっています。

特産品には、生産者の技術と情熱が凝縮された品質の良さが自慢の「大王にんにく」をはじめとする、ながいも、



だいこん、ゴボウなどの野菜と、噛めば噛むほど濃厚な旨味が口いっぱい広がる「青森シャモロック・ザ・プレミアム#6」などがあります。また、自然に恵まれつつも、上北自動車道や八戸駅、三沢空港などの交通インフラが近隣周辺に整備されているため利便性が高く、交通面にも恵まれた居住地として最適な環境であります。

現在人口は、1万796人（令和5年2月末現在）であり、県内でも数少ない人口が増加している町として知られるようになりました。これは、当町の地理的要因もさることながら、町民の皆様の理解を得て実施している定住施策や子育て支援施策が一定の効果をあげているものと考えております。

私は、行政改革が叫ばれて



六戸町長

よしだ 吉田
ゆたか 豊

県東南部に位置する野菜作りが盛んな農業の町。根菜類を中心に多くの野菜が作られ、その品質の良さは、県内外から高い評価を得ています。

いた1998年1月に町長に就任しました。以来、これまで大きく体調を崩すことなく務めてこられたのは、もちろん職員をはじめ、町民の皆様の支えがあつてのことではあります。夏は草刈り、秋は薪割り、冬は除雪など、季節に応じた体を動かしていることが健康に繋がっているのではないかと思っています。趣味というほどのものではありませんが、誰かにやらされているわけでも、やらなければならぬという気持ちでもなく、時間がある時に、または天気の良い時に行っています。豊かな自然に囲まれ、何も考えずに無心に薪を割る、割った薪をストーブで燃やし暖を取る、といった流れの中で、特に健康を意識しているわけではありませんが、自然とリラックスできているのかもしれない。何かと忙しい時代ではあります。自分にあつたストレスの発散方法や、リラックスできる時間を見つけて楽しむことが大切であると思っております。

これからのまちづくりにおいては、町民をはじめとする



多様な主体の参画協働に加え、地域コミュニティの活性化がますます重要になってくると考えておりますが、幸いにして当町には、しっかりと町内会を支える人々がおり、志のある若者達がいま。地域の人々が自立心を持ち、協力し合いながらも自らを律し、「自律と協働の町」として、笑顔で暮らせる町として、そのための施策を町民の皆様とともに考え、進めていく決意であります。